

令和2年度 新たな加工食品の原料原産地表示制度等に係る表示実態調査 (食品添加物の不使用表示に関する記載箇所抜粋)

消費者の誤認を招く食品添加物の不使用表示について、今後、ガイドラインを策定することとしていることから、食品添加物の不使用表示の表示状況等について実態を把握するため、食品スーパーの協力を得て令和2年7月に調査を行った。

対 象：店舗内商品1,349点

調査方法：義務表示事項の記載箇所(一括表示欄)及び容器包装上に表示された食品添加物の不使用表示等をデジタルカメラで撮影し、確認。

調査項目：(1)加工食品(輸入品及び添加物のみで構成される加工食品を除く。)

の原料原産地表示の有無

(2)原料原産地表示の根拠法令等

(3)新たな原料原産地表示における商品の表示方法

(4)現行の食品表示基準に基づく表示(対応済み表示)の実施状況

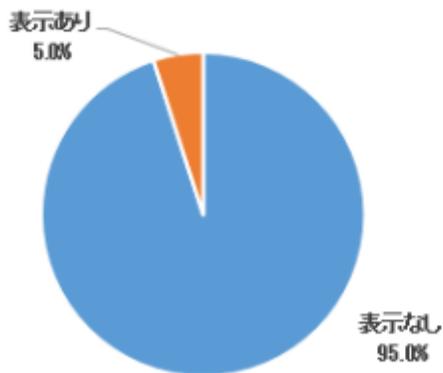
(5)食品添加物の不使用表示等の表示状況

(5) 食品添加物の不使用表示等の表示状況

ア 「食品添加物を明記しない無添加・不使用表示」※5の有無について

	商品数
表示なし	1,282
表示あり	67
合計	1,349

[食品添加物を明記しない無添加・不使用表示の有無の割合]

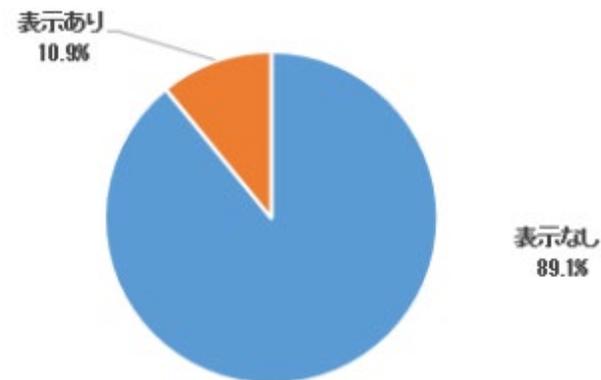


※5 「食品添加物を明記しない無添加・不使用表示」には、食品添加物を明記せずに単に「無添加」、「化学調味料無添加」等と任意の強調表示をしている食品が該当します。

イ 「食品添加物を明記した無添加・不使用表示」※6の有無について

	商品数
表示なし	1,202
表示あり	147
合計	1,349

[食品添加物を明記した無添加・不使用表示の有無の割合]



※6 「食品添加物を明記した無添加・不使用表示」には、食品添加物名を明記し、「〇〇無添加」、「〇〇不使用」、「〇〇を一切使用しておりません」等の任意の強調表示をしている食品が該当します(〇〇は食品添加物名が入ります。)

令和2年度 新たな加工食品の原料原産地表示制度等に係る表示実態調査報告書より抜粋